

# 西部緑地公園再整備構想 骨子案

---

## 1. 課題

### 県立野球場

- ・築45年以上が経過し、老朽化が進行
- ・両翼がプロ野球規格に満たない

### 産業展示館

- ・築45年以上が経過し、老朽化が進行
- ・展示スペースが足りず、出展を断っている
- ・イベントもある

### 緑地、駐車場等

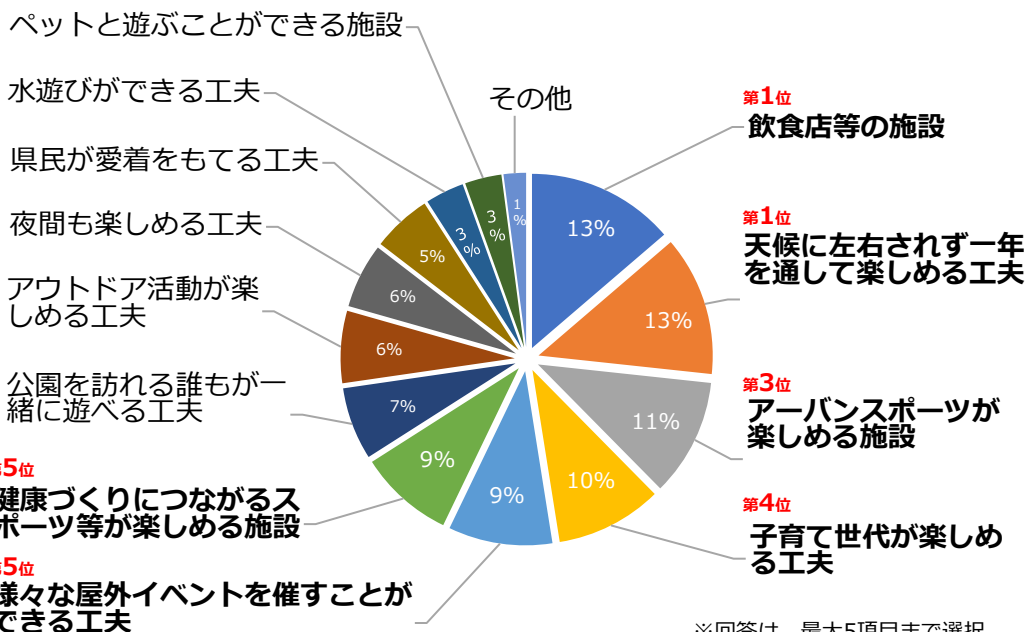
- ・緑地等が園の端に分散、遊具も少ない
- ・天候が悪い冬期間は、利用者が極めて少ない  
→12月から3月までの利用者数は、年間利用者数の10%弱
- ・順次拡張してきたことから園内動線が複雑化
- ・園路や駐車場に案内標識や路面表示等がない

## 2. 県民アンケートの結果

期間:令和4年10月～11月

回答数:2,391件

男性 1,358件  
女性 990件  
無回答 43件



※回答は、最大5項目まで選択

## 3. 検討委員会の主な意見

- ・住民が日常的に訪れる公園とすべき
- ・公園とは、豊かな自然環境の中で、誰もが憩い集える空間であるべき
- ・歩行者と車が出会わないことが公園の魅力、園内の交通を工夫する必要がある
- ・天候に左右されず一年を通して公園を楽しめる工夫が必要
- ・駐車場は、現有台数と同等程度必要。また、多目的広場を臨時駐車場として利用するなど、園内の敷地をフレキシブルに利用する工夫も大事
- ・民間の力を活用することも大切

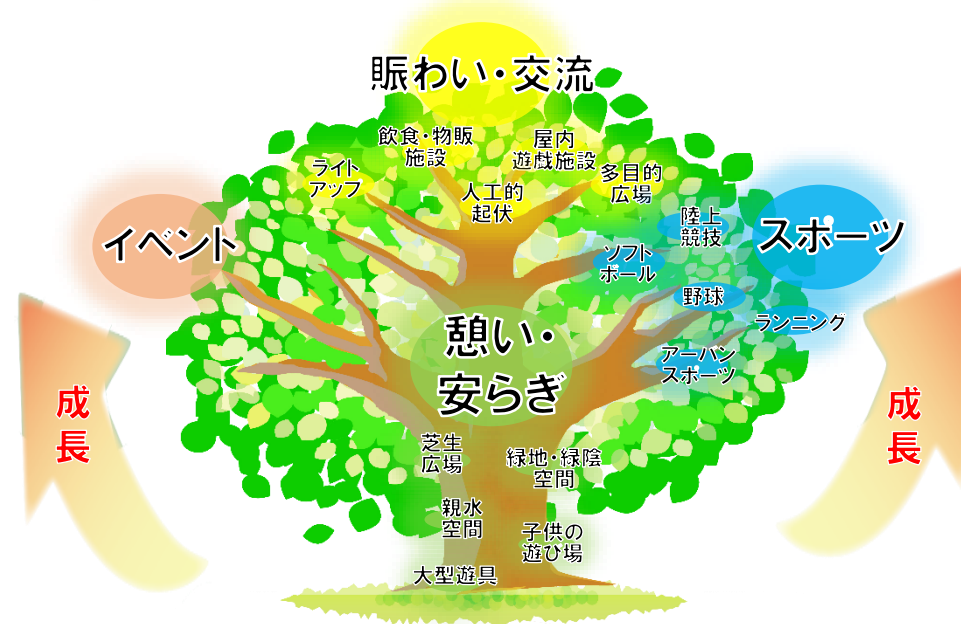
## 1. 再整備の視点

緑豊かな 憩い・安らぎ  
空間

スポーツ  
空間

イベント  
空間

賑わい・交流  
空間



## 2. コンセプト

幸せを実感する心地よい緑と夢の空間

心地良いそよ風のような緑の中、多彩なスポーツ、イベントが楽しめる夢の空間が広がる一人ひとりが幸せ (well-being) を実感できる新しい公園に生まれ変わります

1. 緑豊かな心地よい空間

2. アスリートファーストで、優れたプレー環境を備えるスポーツ空間

3. 多彩な催しで、未来を創造するイベント空間

4. 楽しく便利で、常に人が集う賑わい、交流空間

## 1. いつも訪れたいくなる緑豊かな心地よい空間

- ・自然や四季を感じる緑地・緑陰空間
- ・開放的な芝生広場
- ・入って遊べる親水空間



緑地・緑陰空間



親水空間

## 2. アスリートファーストで、優れたプレー環境を備えるスポーツ空間

- ・新しい県立野球場 ※詳細は別頁
- ・アークスポーツパーク
- ・ランニングロード、ランニングステーション



ランニングロード



スケートボード、3x3等ができるアークスポーツパーク

## 3. 多彩な催しで、未来を創造するイベント空間

- ・新しい産業展示館 ※詳細は別頁
- ・多様なイベントが開催できる多目的広場（臨時駐車場兼用）



多目的広場

## 4. 楽しく便利で、常に人が集う賑わい・交流空間

- ・誰もが楽しめる遊具、迫力ある大型遊具
- ・雨や雪でも遊べる屋内遊戯施設
- ・変化に富み、ダイナミックな遊びができる人工的な起伏
- ・飲食・物販など利便施設 ※下部は屋内遊戯施設に利用
- ・園内交通の円滑化（周回道路の整備や出入口の増設）
- ・案内誘導サインの充実



インクルーシブ遊具



大型遊具



起伏を活かした  
そり遊び



屋内遊戯施設



利便施設（カフェ）



案内誘導サイン

## 時代の要請

### デジタル化、インクルーシブ、カーボンニュートラル、民間との協創


- ・飲食・物販など利便施設【再掲】
- ・ピクトグラムやエレベータなど施設全体のユニバーサルデザイン化
- ・太陽光発電、雨水利用、LED照明などによる環境負荷の軽減
- ・Wi-Fiなどデジタル化

# ゾーニング

## ■ 考え方

- ・ 県立野球場と産業展示館は、**既存施設を利用しながら、新施設を整備** (予定)
- ・ 新産業展示館は、**産展4号館に近接**
- ・ 緑地は、**各ゾーンにアクセスしやすい中心部に配置**

## ■ ゾーニング

 **憩い・安らぎ**  
ゾーン

いつも訪れたいくなる緑豊かな心地よい空間

【施設】芝生広場、緑地・緑陰空間、親水空間、大型遊具等

 **スポーツ**  
ゾーン

優れたプレー環境を備えたスポーツ空間

【施設】新県立野球場、アーバンスポーツパーク、陸上競技場、補助競技場、投てき場、ソフトボール場、ランニングロード、ランニングステーション

 **イベント**  
ゾーン

多彩な催しが開催されるイベント空間

【施設】新産業展示館、産業展示館4号館、屋外展示場

 **賑わい・交流**  
ゾーン

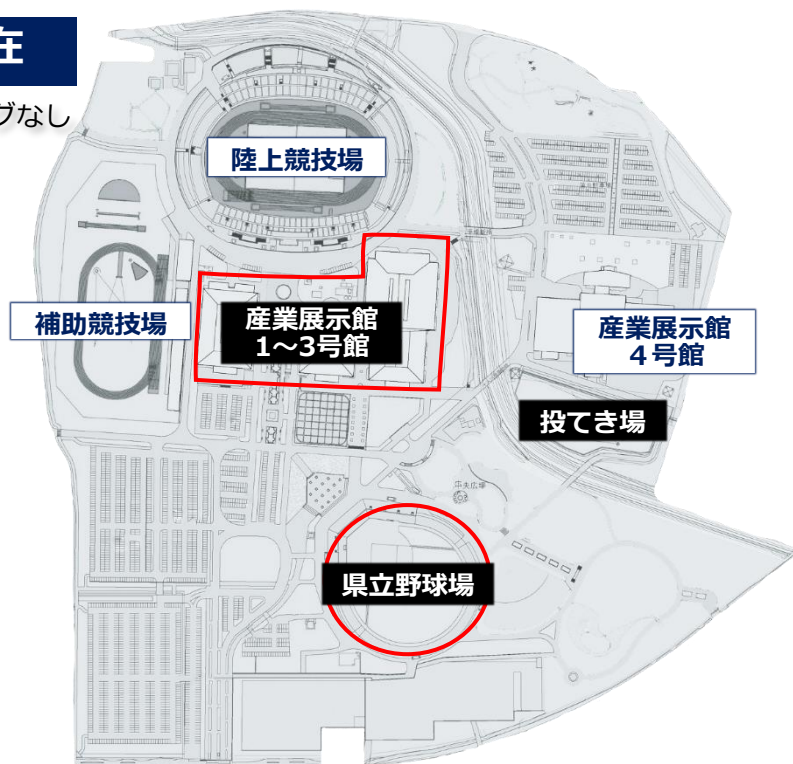
常に人が集う賑わい・交流空間

・賑わいを創出し、園内外に波及させる

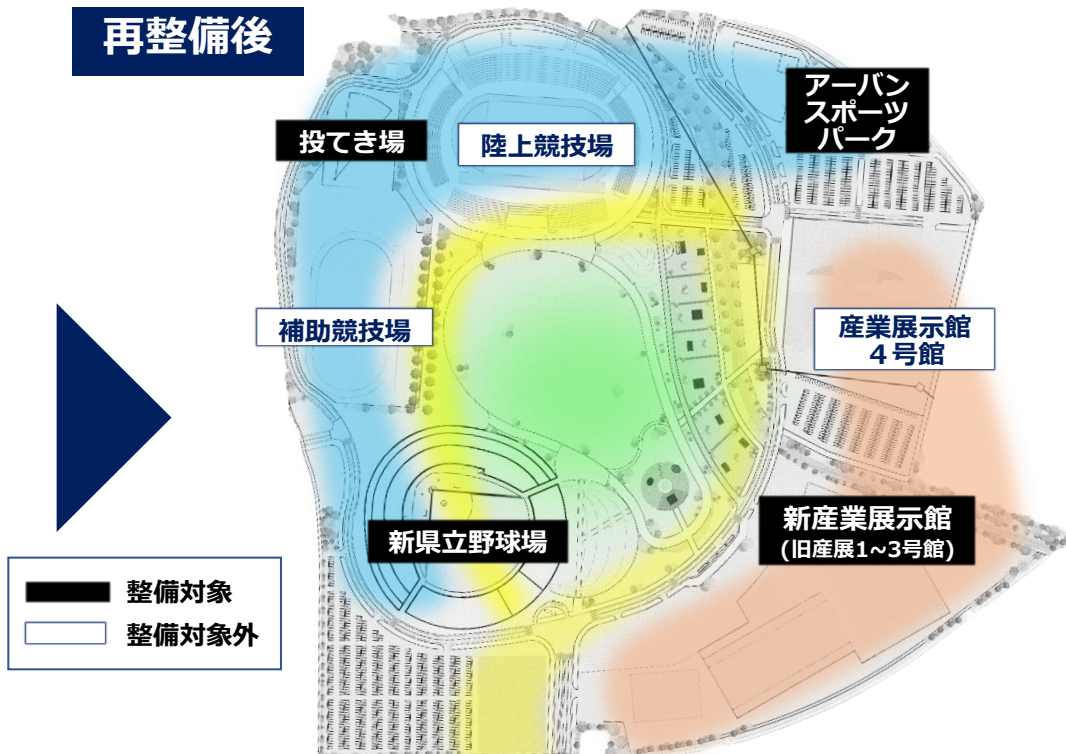
【施設】屋内遊戯施設、多目的広場、民間利便施設

## 現在

※ゾーニングなし



## 再整備後





## 1. コンセプト

### 子どもたちに夢と希望を与え、賑わいの拠点となる野球場

- (考え方) ①子どもたちの憧れである**プロ野球(公式戦)**の誘致ができて、「**本県高校野球の聖地**」に相応しい、**充実したプレー環境**を有する野球場
- ②性別、年齢、障害の有無に関わらず、**誰もが楽しく快適に観戦**できる環境を整備し、**人口減少社会にあっても持続可能**かつ、**賑わいを創出**していける野球場

## 2. 5つのビジョン

### ① 県民が憧れ、誇りを持てる野球場

- プロ野球規格に適合したグラウンドサイズ(両翼99.1m以上、中堅122m以上)に拡大  
(現野球場) 両翼91.5m、中堅122m ※プロ野球規格を満たしていない。
- プロ野球(公式戦)誘致を見据え、他県事例も参考に、観客席数を1.7万席から2.5~3万席に拡大  
2000年以降に整備された地方球場の観客席数 ※カッコ内はコロナ前の2017~2019の3カ年の平均入場者数  
【3.0万席】4球場:新潟(24,259人)、宮崎(20,480人)、松山(19,163人)、長野(22,857人)  
【2.5万席】1球場:秋田(18,039人)      【2万席】1球場:盛岡(未開催)  
【1.6万席】1球場:三次(13,836人)  
※下線部は外野が芝生席
- プロ野球でも採用されている大型映像とLED一体型のスコアボードの導入

大型映像とLED一体型のスコアボード



引用: [https://www.seiko-sts.co.jp/products/detail/sts\\_1382.html](https://www.seiko-sts.co.jp/products/detail/sts_1382.html)

### ② 選手ファーストのプレー環境の充実

- 選手の負担が少ない天然芝(内野は土)を採用
- ダッグアウト(1塁側・3塁側)に、ロッカールームを複数設置
- 十分な広さの室内練習場の設置

ロッカールーム



室内練習場

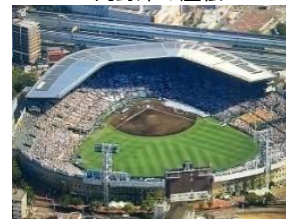


## 2. 5つのビジョン

### ③ 誰もが楽しく観戦できる環境整備

- ・選手との一体感や臨場感を感じることができる観客席
- ・熱中症対策や雨天対応のため、観客席に屋根を設置
- ・車イス用観覧スペースの設置
- ・高密度Wi-FiやデジタルサイネージなどICT技術を活用
- ・プロ野球でも採用されている大型映像とLED一体型のスコアボードの導入（再掲）

内野席の屋根



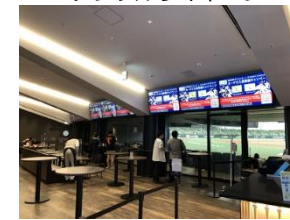
引用: <https://kurumicat.com/h-baseball06>

車イス用観覧スペース



引用: <https://www.jlink.jp/stadium/1st/?entry=6840&category=seat>

デジタルサイネージ



### ④ 利便性の向上や賑わいの創出

- ・野球がない日でも楽しめるよう、ミュージアムやeスポーツブースなどの設置の検討
- ・屋内アーバンスポーツ施設やランニングコースの設置の検討
- ・パブリックビューイングの実施
- ・アマ野球の全国大会の開催や大学野球の合宿の誘致

eスポーツブース



引用: <https://twitter.com/esportszone2/status/137558748730983744>

屋内アーバンスポーツ施設



引用: <https://www.job.bunka.go.jp/location/26040013/>

ランニングコース



引用: [https://www.denka-bigwen.com/usage/running\\_course.html](https://www.denka-bigwen.com/usage/running_course.html)

### ⑤ 環境負荷軽減・ユニバーサルデザインによる施設設備【再掲】

- ・太陽光発電、雨水利用、LED照明などによる環境負荷の軽減
- ・ピクトグラムを活用やエレベータ設置など施設全体のユニバーサルデザイン化

太陽光発電



引用: [https://www.solar-gearhome.com/solar\\_blog/archives/6256](https://www.solar-gearhome.com/solar_blog/archives/6256)

エレベータ



引用: <https://www.mitsy-net.com/sports/tokyo2020/FM20200331-47361.php>



## 1. コンセプト

### 産業成長のための展示機能を核とした賑わい空間づくり

- ① 産業界をはじめ、利用者にとって使い勝手の良い施設となるよう、産業振興拠点としての展示機能等の強化
  - ② 公園内の施設としての立地を活かした、公園のメインコンテンツの一つとしての賑わい・交流拠点の創出
- ※ アリーナ機能は整備しない

## 2. 再整備の方向性

### ① 産業振興拠点機能等の拡充

- ・ 利用状況や新産業展示館へのニーズ等を踏まえ、展示面積（現1~3号館 11,043m<sup>2</sup>）を拡大するとともに、間仕切等により分割可能な展示ホールを設置
- ・ 展示会に併せたセミナー・商談や大規模なコンベンションなど多様な用途に対応する大中小の会議室を整備
- ・ 展示場利用の際に必要な滞留空間、スムーズな動線が確保できるゆとりあるホワイエ空間を整備
- ・ 来場者のリモートワークやビジネス交流をサポートするワークスペースを整備

#### <イメージ・例>



### ② 公園と調和した賑わい・交流拠点の創出

- ・ ホワイエ空間に来場者・公園利用者等のゆとりある休憩・くつろぎスペースを整備【再掲】
- ・ 公園内の施設として、公園の緑と一体化した空間や公園とともに人が賑わう機能を整備

#### <イメージ・例>



## 2. 再整備の方向性

### ③ 新たな時代の要請への対応及び利便性向上（催事主催者・来場者の双方の視点から）【再掲】

- ・ Wi-Fiをはじめとするデジタル化、太陽光パネルなど環境に配慮した設備、全ての人にとって利用しやすいユニバーサルデザイン、バリアフリーの導入
- ・ 展示館と近接する形で駐車場（立駐含む）を確保
- ・ 現4号館との間の動線を確保し、一体的な利用も可能
- ・ 大規模空間を活かした防災機能の設置

<イメージ・例>



太陽光パネル（Gメッセ群馬）



立体駐車場（Gメッセ群馬）

## 3. 施設規模イメージ

### ① 展示面積

#### 現1～3号館の展示面積より拡大

※現1～3号館：11,043㎡

- 1つの館に統合して必要十分な規模を確保  
→現状：1～3号館 11,043㎡、4号館と併せて 17,718㎡
- 大規模展示会では、スペースが足りず、出展を断るケースが出てきている。また、催事が集中する週末には、利用を断らざるを得ないケースも発生  
→MEX金沢 669小間(156社)、キャンセル待ち122小間(56社)

### ② 共用・交流スペース面積

ホワイエや会議室など、展示場以外のスペース

#### 少なくとも展示面積と同規模以上

- ゆとりあるホワイエ空間、大・中・小 会議室、賑わい交流機能など

#### 参考

※近年整備された展示場では、共用・交流スペースが充実

#### 【ポートメッセなごや】

展示面積：20,160㎡、共用・交流スペース面積：**20,446㎡**（展示面積の1.0倍）

#### 【Gメッセ群馬】

展示面積：10,000㎡、共用・交流スペース面積：**22,724㎡**（展示面積の2.3倍）

※具体の規模は、コンサル会社による需要調査や民間提案等を踏まえ最終決定

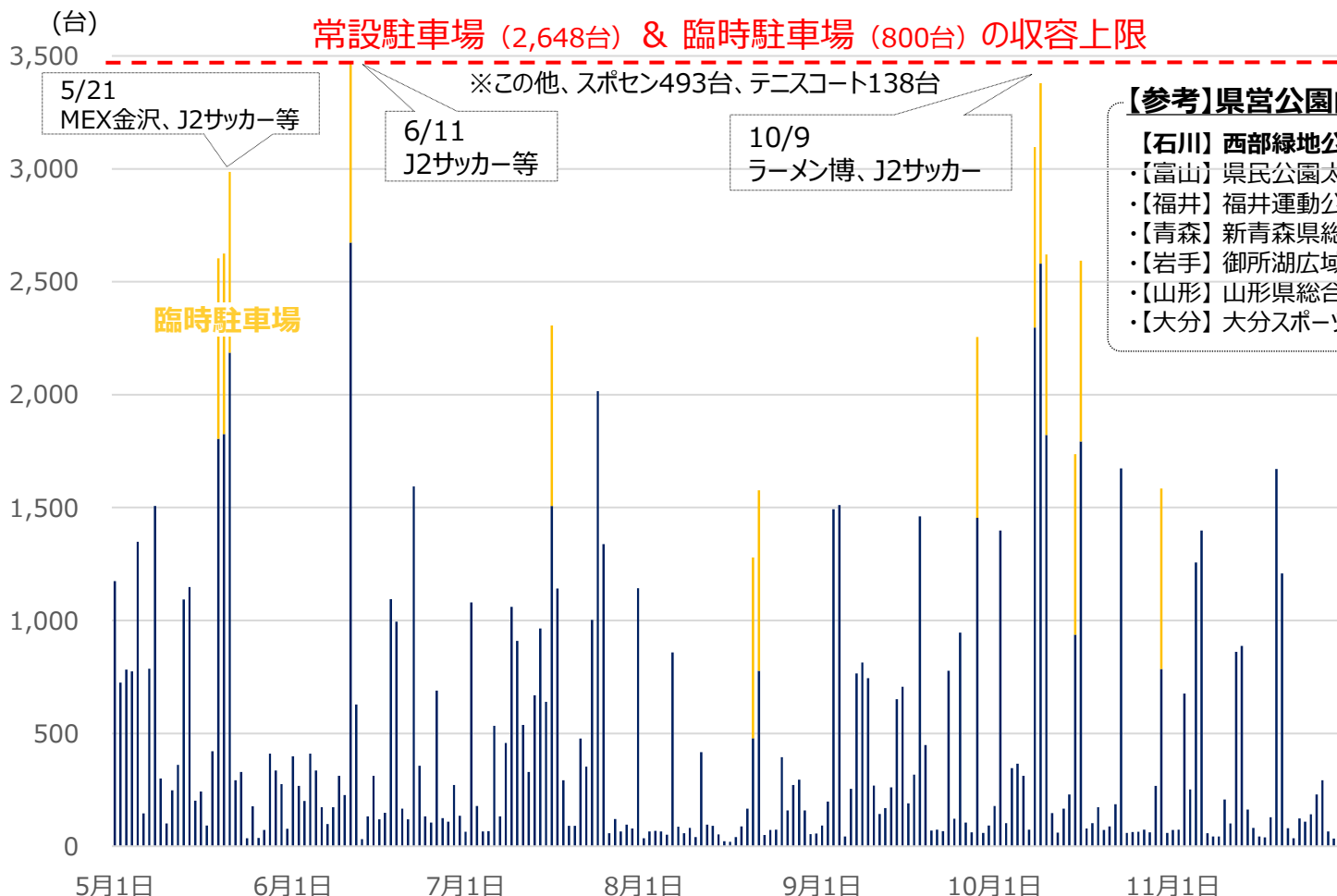
# 駐車場と混雑緩和対策①

## 1. 駐車場

### (1) 利用状況

■ 調査期間：令和4年5月～11月

■ 計測日数：214日（内訳）平日143日、土日祝71日



#### 【参考】県営公園内の駐車場規模の比較(北陸3県及び人口同規模県)

【石川】西部緑地公園(548,000㎡)	常設 3,279台	臨時 800台
・【富山】県民公園太閤山ランド(959,000㎡)	常設 1,407台	臨時 - 台
・【福井】福井運動公園(279,600㎡)	常設 1,145台	臨時 - 台
・【青森】新青森県総合運動公園(812,000㎡)	常設 2,169台	臨時 - 台
・【岩手】御所湖広域公園(968,022㎡)	常設 905台	臨時 - 台
・【山形】山形県総合運動公園(561,000㎡)	常設 636台	臨時 6,000台
・【大分】大分スポーツ公園(1,077,500㎡)	常設 4,669台	臨時 386台

#### <利用実績>

滞留台数	平日	土日祝
0～500台	126日	27日
500～1,000台	11日	13日
1,000～1,500台	2日	16日
1,500～2,000台	1日	7日
2,000～2,500台	1日	2日
2,500～3,000台	2日	3日
3,000～3,500台	-	3日

### (2) 方針

- ・ 大きな混雑が発生する日は少なく、ピークにあわせた駐車場整備は非効率であり、駐車場は現有台数程度とする
- ・ 敷地利用の効率化と利便性向上の観点から立体駐車場を導入する
- ・ 大規模イベント時の混雑緩和対策としては、ハード面の対策に加え、主催者と連携したソフト対策を充実

## 2. 混雑緩和対策【ハード】

①周回道路  
(リングロード)

②輻輳箇所のない  
駐車場配置

③北側出口の常設化

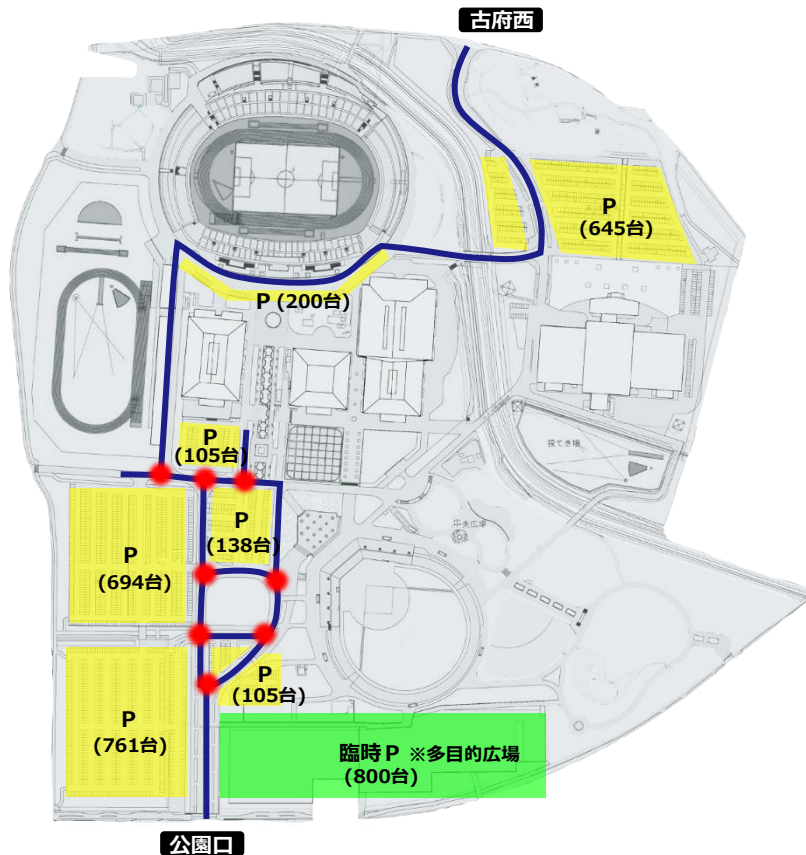
④シェアサイクル  
ステーション

⑤シャトルバス用  
出入口

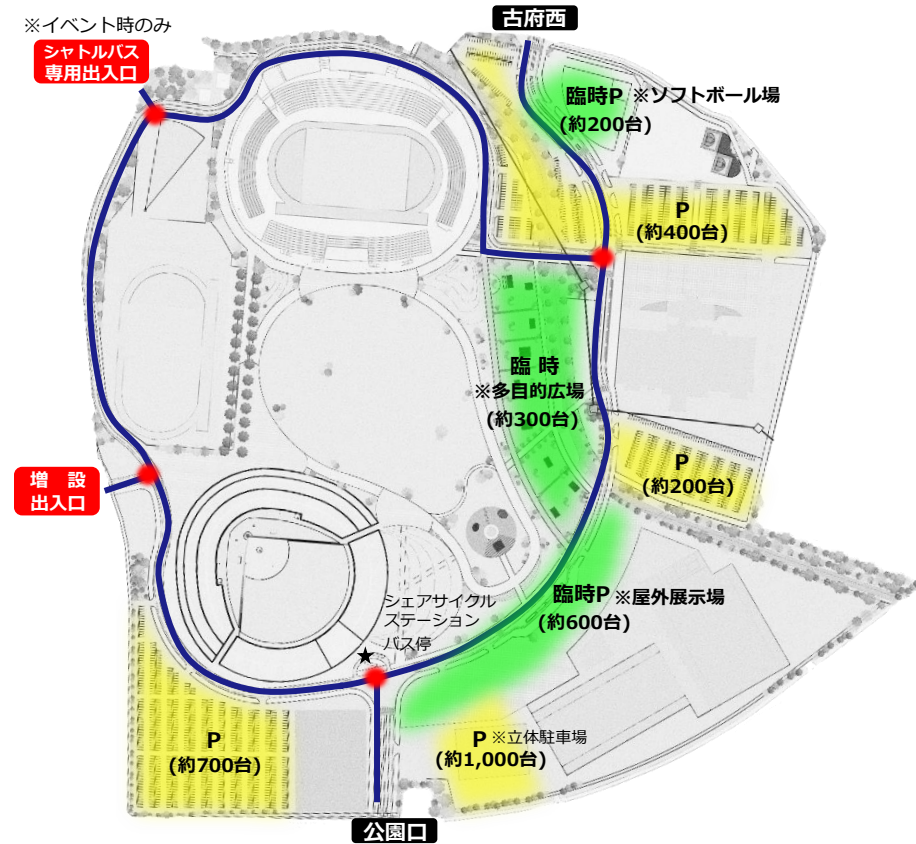
交差箇所が少なく、一般道に出ることなく園内を周回できる道路

### <園内動線の整理と駐車場の配置状況>

【現在のレイアウト】



【再整備のレイアウト】



## 2. 混雑緩和対策【ソフト】

### ①主催者との連携

- ・シャトルバス
- ・園外駐車場など

### ②交通案内の充実強化

(方面別出口、満空表示など)

### ③信号時間の調整 など

### 園外の大型駐車場の活用 (ツエーゲン金沢)



引用： <https://www.zweigen-kanazawa.jp/game/access/>

### 駐車場の案内誘導サイン



引用: <https://ameblo.jp/comparking/entry-12183813287.html>

### 駐車場の満空表示



引用: <https://travel.jp/travelogue/11616076>



**緑豊かな憩いの空間を中心に**  
端の緑地を集約・大型化



**ランニングロード**  
多くの愛好家の拠点に



**選手ファーストの野球場**  
天然芝、室内練習場、賑わい創出など



**民間便利施設**  
カフェなど



引用: <https://gourmet-note.jp/post/8507>



**展示機能等を強化した使い勝手の良い産業展示館**

間仕切り、会議室、ホワイエ、賑わい創出など



**立体駐車場、多目的広場等の活用**

雨、雪でも濡れない  
敷地利用の効率化の実現



**雨や雪の日でも遊べる屋内遊戯施設と人工的起伏**

屋内遊戯施設は、  
緑地の起伏の中



引用: <https://nitca.at-magasaki.jp/facilities/detail.php?cid=08&id=8>



引用: <https://niksaro.com/project/75>



**周回道路**で園内交通円滑化

交差箇所が大幅削減



**遊具の大幅充実**

斬新、大型など、公園全体の遊具を  
トータルプロデュース



**北側出入口**の常設化

退園車両の分散化



**アーバンスポーツパーク**

県内初の本格施設



引用: <https://twitter.com/WightTrashWorld>



**シャトルバス専用出入口**の設置

マイカー以外も便利に

本日の議論を踏まえ、骨子案を取りまとめて、公園全体を対象に、民間事業者から意見を求める「マーケットサウンディング」、「パブリックコメント」を実施し、年内に最終案を取りまとめ

令和5年4月

骨子案とりまとめ

マーケット  
サウンディング



パブリック  
コメント



令和5年末

最終案とりまとめ